

年度 2009 学期 前期	曜日・校時 水1	必修選択 選択	単位数 2
授業科目(英語名)	経済と経営(企業経営の基礎) Economics and Business (Foundations of Business Management)		
対象年次(標準履修年次)	1・2年次	講義形態 講義	教室
対象学生(クラス等)	全学部	科目分類	人文・社会科学科目
担当教員(科目責任者)/E メールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 林 徹 Eメールアドレス: thaya@nagasaki-u.ac.jp 研究室: 経済学部本館 628 室 オフィスアワー: 講義後 12:40 まで。またはEメールで日時を調整します。			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 授業のねらい: 経済新聞、ビジネス専門誌、ウェブに流れる多くのビジネス記事。それらを皮相的に眺めるのではなく、その行間から背後関係の深層を洗い、財務データと人間関係からその裏をとる。そのための基礎知識を伝授する。 授業方法: 教科書においては、基礎的な用語や概念を中心に、比喩や例を通じて講義する。参考書においては、講義中に指定された箇所を受講者各自のペースで読み、浮かんだ問題意識について具体例を交えつつ自由に論じる。 授業到達目標: 日常会話にビジネスの用語や概念のいくつかが自然に出るようにする。			
授業内容(概要)/授業内容(各回の授業内容) 授業内容(概要) 教科書の目次通りには進めない。マクロ分析、経理と財務、マーケティング、人事、官僚制、市場と階層、リーダーシップ、近代企業、というように目次と逆順に進める。 第1回 序 講義案、単位認定・試験等の説明、自己紹介 第2回 自由主義経済(第9章 経営学から見た現代日本) 第3回 複式簿記(第8章 数字はすべてを語る) 第4回 損益計算書(第8章 数字はすべてを語る) 第5回 貸借対照表(第8章 数字はすべてを語る) 第6回 マーケティング(第7章 作る時代から、売る時代へ) 第7回 コラム(4つのP、『人を動かす』、『イチロー×矢沢永吉』) 第8回 成果主義批判(第6章 「日本の人事」システムとは何か) 第9回 守りと攻め(第5章 リーダーの終わりなき戦い) 第10回 ゆでガエル(第4章 敵は内部にあり) 第11回 市場(第3章 完全競争の光と影) 第12回 階層(第3章 完全競争の光と影) 第13回 リーダーシップ(第2章 経営はリアリズムだ!) 第14回 A・スローン・Jr.(第1章 私たちは「組織の時代」に生きている) 第15回 全授業の総括(試験を含む)			
キーワード	マクロ分析、経理と財務、マーケティング、人事、官僚制、市場と階層、リーダーシップ、近代企業		
教科書・教材・参考書	教科書: 阪口大和(2002)『痛快! サバイバル経営学』集英社。 参考書: 林徹(2005)『組織のパワーとリズム』中央経済社。 その他、講義中に紹介する。		
成績評価の方法・基準等	定期試験 60% レポート 40% 詳細は開講時に説明する。		
受講要件(履修条件)	特になし。		
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)	教科書と参考書をともに入手のうえ、受講してください。		